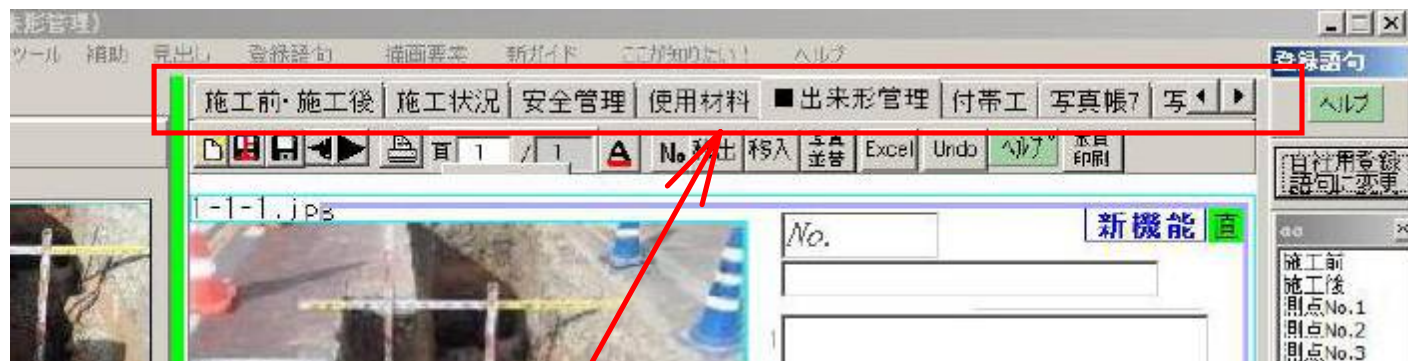


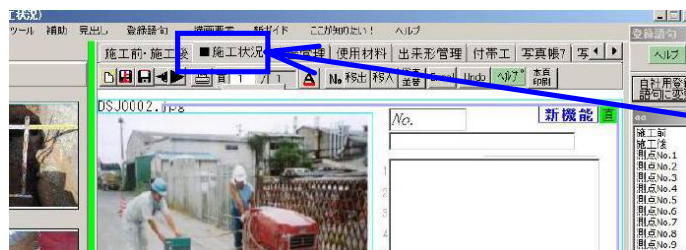
「かんたん工事写真帳3」では

工事写真を仕分けながら、工事写真を 貼り付けてゆくこともできます

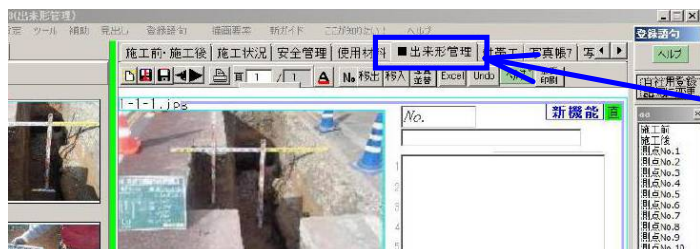


本ソフトでは、1つの工事写真帳の中に、いくつでも工種別の工事写真帳を内蔵させることができます。
この内蔵されている工事写真帳を切り替えるために、このような見出しが「工事写真帳作成」サブ画面の上部に配置されています。

[見出しの文字の変更方法はこちら](#)



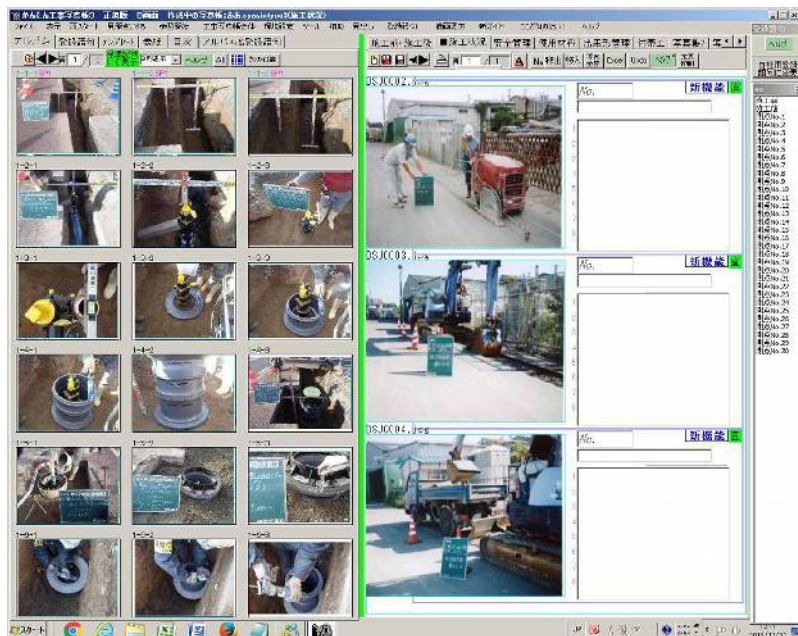
例えば、“施工状況”タブが選択されている場合がこのようだとします。

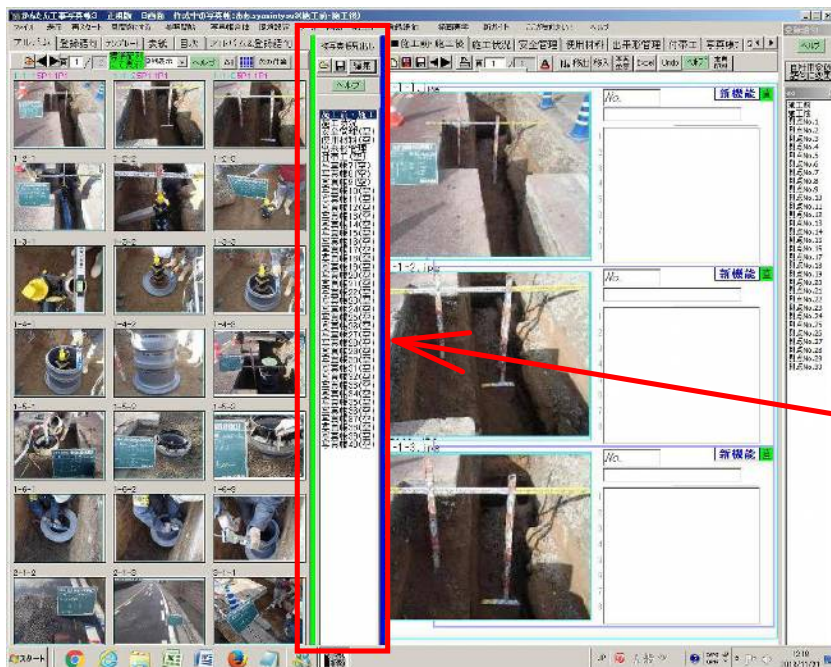


その状態で“出来形管理”タブをクリックすると、このような表示状態に変わります。

本ソフトには、以上のような機能がありますので、前以て工事写真を仕分ける必要はなく、工事写真帳を作成する段階で、下記の手順を踏んで、工事写真の仕分け作業も行ってゆくことができます。

- ①今貼り付けようとしている工事写真がどの工種に属するか考え、その見出しをクリックする。
- ②その見出しに属する内蔵された工事写真帳に切り替わったのでその工事写真を貼り付ける。





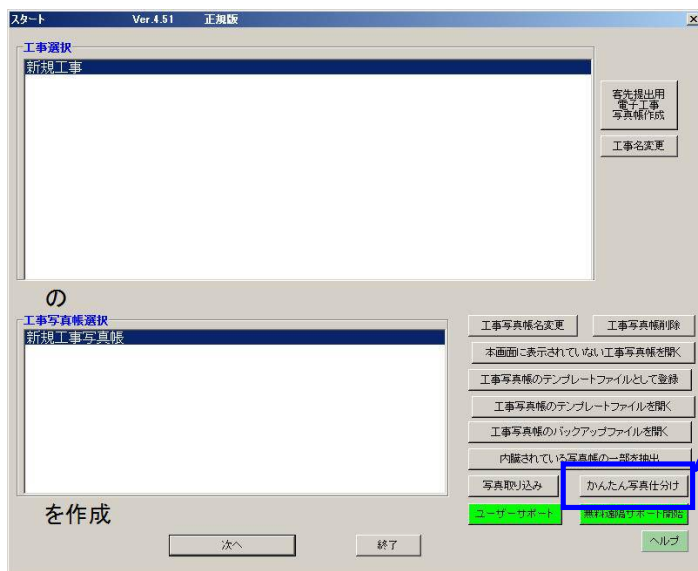
但し、見出しが7ヶ以上のように多い場合には、＜工事写真帳作成＞サブ画面の上部の表示幅が狭いので、見出しの切り替えが困難です。

その場合は、[こちら](#)の操作をして＜複写真帳見出し＞サブ画面をも表示させます。

このサブ画面では多くの見出しが表示できますので、多くの見出しがある場合でも、その中の希望する見出しをクリックすることによって、迅速に内蔵されている工事写真帳を切り替えることができます。

以上で説明した工事写真帳には、複数の工事写真帳が内蔵されている複工事写真帳ですが、それらを合体して、いつの工事写真帳しか含まれていない単工事写真帳に変換することができます。

[単工事写真帳の作成方法についてはこちら](#)



なお、以上の方法に拠らず、やはり、事前に工事写真を仕分けたい場合には、本ソフトを起動すると最初に表示される＜スタート＞

画面で

【かんたん写真仕分け】 ボタンをクリックしてください。

そうすれば、工事写真の仕分けを開始することができます。